

要望書提出・国会要望・現場視察

世界水準に一步近づぐために
スキーリゾート白馬の
あり方を提言

整合性を保ち、具体的、効果的な観光戦略をたてる。

1、現状の正確な把握

- 即時性のある調査体制と、有用なサンプル数の確保。
- 民間との連携で、各種データの共有を図る。

2、雪をつくるための対策

- 12月中旬までの滑走可能なゲレンデの確保のため、降雪機稼働経費の補助等を検討、制度化。
- 降雪機及び付帯施設の償却資産に係る固定資産税減免措置等を検討。

3、インバウンドの方向性の検討

- プロモーション活動は、ターゲットを常に検討し、広範囲な誘客ができるよう図る。

4、シーズン先取りの誘客事業

- 誘客宣伝活動は、少なくとも半年から一年以上前から開始し、長期間を確保すること。

5、通年観光の早期構築

- 滞在型観光、体験型観光のほか、天候に左右されない観光商品を官民一体となって研究し、通年観光の早期構築に取り組む。

- 第5次総合計画、観光地経営計画との

6、正確な情報の積極的な発信

- 各種災害などで観光に影響がある場合には、正確で多種多様な白馬村の観光情報を、各種媒体で迅速に発信する。

7、事前の対策計画の策定

- 異常気象を想定した対応をマニュアル化するなど対策計画の整備をし、遅れが出ないよう努める。
- 観光局は、災害などの場合、誘客キャンペーン等をタイムリー、かつ独自におこなう積極性を求める。

8、除雪事業者への契約方法の見直し

- 請負契約金額のうち、機械の維持管理にかかる管理費相当部分は、固定費として支払い、除雪稼働費とは区別する。
- 管理費相当部分は、請負契約成立時に一部前払いを検討する。



1月20日の商工会での意見交換会の内容をまとめ、村長、観光局代表理事に提出

景観に配慮し、風景に溶けこんでいる
素敵なおみ集積所を視察(3月21日)



ご近所の交流も生まれる
拠点方式スタイル
(名鉄区 岡本氏宅前)



かなりの時間を費やした
甲斐があった
別荘と見間違えそうな
和田野地区集積



2月9日
地元選出国會議員3名に要望書を提出



表紙の写真説明

大きな声で挨拶をする練習と、道路を渡る時の練習を、校長先生のおはなしの中で一緒にやりました。車に気をつけて、元気なあいさつと笑顔で登校してくださいね。

(白馬北小入学式)

ご意見を
お寄せください。

85-0725(直通)

72-7001(ファックス)

むらの未来が見える
(3月定例会の傍聴者延べ24人)

議会傍聴においでください

次の定例会は 6月 本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます